平成27年度全国学力・学習状況調査結果の概要【小学校】

鳥取市教育委員会

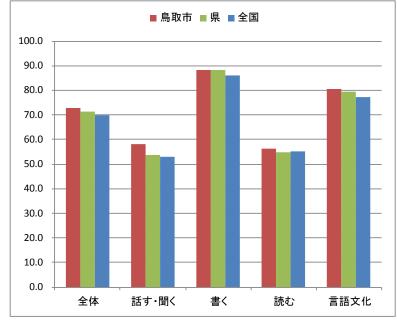
平成27年4月21日に、すべての小学校6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査について、 鳥取市の概要をお知らせします。この調査により測定できる学力は一部ではありますが、児童の学力・学習 状況を把握する資料として活用できます。

教科に関する調査から - 国語・算数 (A [知識]・B [活用])、理科-

※ 表及びグラフの数値は、すべて平均正答率(%)を表しています。

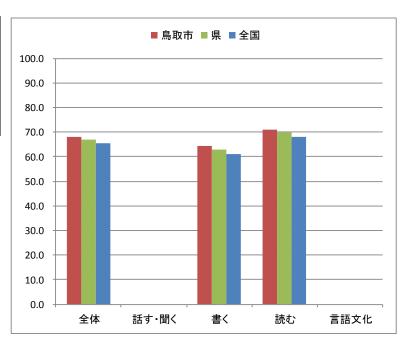
国語A	鳥取市	県	全国
全体	73.0	71.5	70.0
話すこと・聞くこと	58.3	53.8	53.0
書くこと	88.2	88.2	86.0
読むこと	56.4	54.8	55.2
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	80.5	79.4	77.2

国語A〔主として「知識」に関する問題〕 ○すべての領域等において、全国平均を上回っています。(全国との差+1%以上)



国語B	鳥取市	県	全国
全体	67.9	66.8	65.4
話すこと・聞くこと			
書くこと	64.3	63.0	61.1
読むこと	71.1	69.8	68.1
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項			

国語B〔主として「活用」に関する問題〕 ○すべての領域において、全国平均を上回っています。(全国との差+1%以上)

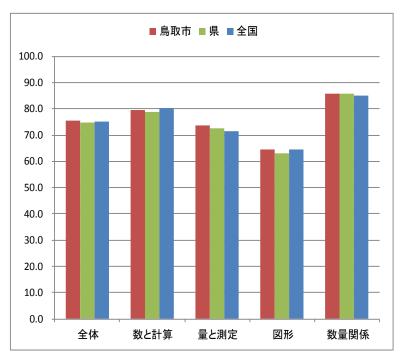


算数A	鳥取市	県	全国
全体	75.5	74.6	75.2
数と計算	79.7	78.8	80.1
量と測定	73.8	72.7	71.3
図形	64.4	63.1	64.5
数量関係	85.9	85.6	84.9

算数A〔主として「知識」に関する問題〕

○「量と測定」及び「数量関係」領域においては、全国平均を上回っています。(全国との差+1%以上)

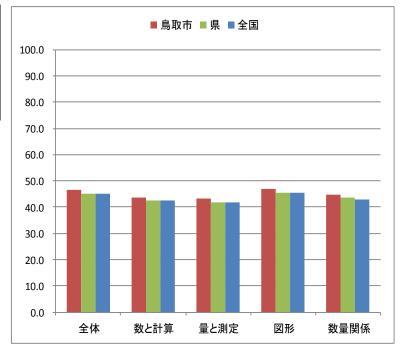
「数と計算」及び「図形」領域においては、全国平均とほぼ同じです。(全国との差-1%未満)



算数B	鳥取市	県	全国
全体	46.7	45.2	45.0
数と計算	43.7	42.6	42.4
量と測定	43.1	41.7	41.7
図形	47.0	45.3	45.6
数量関係	44.6	43.5	43.0

算数B〔主として「活用」に関する問題〕

○すべての領域において、全国平均を上回っています。(全国との差+1%以上)

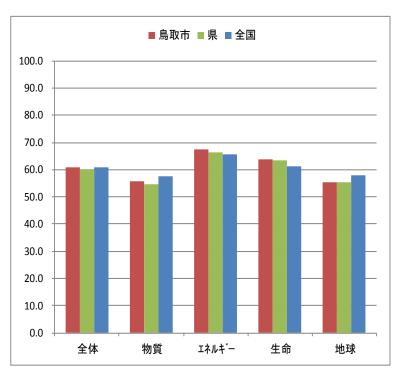


理科	鳥取市	県	全国
全体	60.8	60.1	60.8
物質	55.7	54.5	57.4
エネルキ゛ー	67.3	66.4	65.6
生命	63.8	63.3	61.2
地球	55.2	55.2	57.8

理科

○「エネルギー」及び「生命」領域においては、全国平均を上回っています。(全国 との差+1%以上)

「物質」及び「地球」領域においては、 全国平均を下回っています。(全国との差 -1%以上)



児童質問紙調査から 一学習習慣や生活習慣などに関する質問一

- ○9割以上の児童が、「朝食を毎日食べる」「毎日同じくらいの時刻に起きる」と回答しています。
- ○9割以上の児童が、「学校のきまりを守る」「人の気持ちが分かる人間になりたい」「いじめはいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と回答しています。
- ○9割以上の児童が、「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」と回答しています。「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」の項目についても、全国平均をわずかに上回っています。「将来の夢を持っている」と回答した児童の割合は、全国平均をわずかに下回っています。
- ○9割以上の児童が、「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる」と回答しています。
- ○9割以上の児童が、「国語・算数の勉強は大切だ」「算数の学習内容は将来役に立つ」と回答しています。ただ、「算数の勉強は好き」の項目については、全国平均をかなり下回っています。
- ○家庭学習については、9割以上の児童が「宿題をする」と回答しています。「復習をする」「自分で計画を立てて勉強する」の項目についても、全国平均をかなり上回っています。
- ○「今住んでいる地域の行事に参加する」と回答した児童の割合は全国平均をかなり上回っていますが、「地域や社会をよくするために何をすべきか考える」の項目については、全国平均をかなり下回っています。